

「今だからこそイスラムを知ろう」 第三弾 ～アテンドする際の外せないポイント～

2017年11月30日（木）実施 JGA 第一支部研修終了レポート

代々木上原の東京ジャーミィ・トルコ文化センターにおいて、東京ジャーミィ広報ご担当の下山茂氏を講師にお願いしてイスラム教研修（第三弾）を開催いたしました。参加人数は30名（JGA 正会員23名、非会員5名、運営委員2名）でした。

始めに、1階の多目的ホールで下山講師より、イスラム教の特徴と世界に与えた歴史的、文化的な影響と現状等について自らの体験も織り交ぜながらのお話がありました。イスラム教徒は国籍が異なっても、ユニバーサルな挨拶の言葉があつて、どの国籍の信者とも親しくなれるとのことでした。

後半は、2階の礼拝堂で礼拝の仕方を教えて頂きました。礼拝の「型」は重要な役割を果たしているとのことでした。それは日本の茶道、華道、俳句、柔道、剣道でも同様で、「型」が人の心や文化まで深くかかわっていることと通じるとのことでした。

その後、再び1階のホールへ移動して、紅茶とトルコのお菓子を頂きながら、質疑応答がありました。今回の研修では、実際にイスラムのお客様をご案内する際のポイントについての質問にも時間をとって丁寧に答えていただきました。

そして14:30からの礼拝時間の開始に合わせ、再度2階の礼拝堂に移動し、信者の方々が礼拝されているのを見学しました。



今回は通訳案内士としてイスラム教のお客様をご案内する際のポイントを学ぶ目的の研修でしたが、下山講師の熱く心のこもったお話で、イスラム教とは何かのみならず、人生観についても教わった感がありました。参加者からも、イスラム教についての理解が深まり、大変内容の濃い研修だった、という感想をいただきました。